

今日からはじめてみませんか 「エコ モビリティ ライフ」



環境の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげた言葉で、クルマと電車、バス、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル、それが「エコモビリティ ライフ」(エコモビ)です。

愛知県では、地球環境にやさしく、安全で健康的な「エコモビ」を県民運動として推進しています。

みなさんも、いっしょに「エコモビ」をはじめてみませんか？

近所へは「徒歩」で、
少し遠くは「自転車」で。



健康のために「徒歩」や「自転車」で。

リラックスして
「電車」や「バス」で。



少し不便でも「電車」や「バス」で。

駅までは「クルマ」、そこから
「電車」に乗り換え。



パークアンドライドで「クルマ」と
「電車」をかきこく使い分けて。

MEMO



毎月第1水曜日は「エコモビの日」 [知って得するエコモビ実践ガイド](#)

はじめよう! 環境にやさしい交通行動

エコモビリティライフ 県民の集い 2019

徒歩で健康に!
電車でスムーズに!
自転車で爽快に!
クルマは相乗りで!
バスでゆったりと!

エコモビ

あいち エコ モビリティ ライフ

主催: 愛知県・あいちエコモビリティライフ推進協議会



日時 2019年11月6日(水)
13:30~15:30(開場13:00)

会場 愛知芸術文化センター12階
アートスペースA

プログラム

13:30~ 開 会

13:35~ 2019年度「エコ モビリティ ライフ推進表彰」表彰式

13:50~ 受彰団体による取組発表

14:20~ 休 憩

14:30~ 特別講演



鉄道写真家
中井 精也氏

なかい せいや

特別講演 「鉄道で行こう！」

プロフィール

1967年、東京生まれ。鉄道の車両だけにこだわらず、鉄道にかかわるすべてのものを被写体として独自の視点で鉄道を撮影し、「1日1鉄!」や「ゆる鉄」など新しい鉄道写真のジャンルを生み出した。

2004年春から毎日1枚必ず鉄道写真を撮影するブログ「1日1鉄!」を継続中。広告、雑誌写真の撮影のほか、講演やテレビ出演など幅広く活動している。株式会社フォート・ナカイ代表。

2015年、講談社出版文化賞・写真賞、日本写真協会賞新人賞受賞。著書・写真集に「デジタル一眼レフカメラと写真の教科書」「DREAM TRAIN」(インプレ

ス・ジャパン)、「ゆる鉄」(クレオ)、「都電荒川線フォトさんぽ」(玄光社)などがある。

2018年5月、東京都荒川区に鉄道写真ギャラリー&ショップ「ゆる鉄画廊」をオープンした。甘党。

<https://ameblo.jp/seiya-nakai/>

■ TVレギュラー

「中井精也のてつたび」/NHK BSプレミアム、「ヒルナンデス!沿線フォトさんぽ」/日本テレビ、「ひるまえほっと てくてく散歩」/NHK総合、中井精也の「にっぽん鉄道写真の旅」/BS-TBS、カメラと旅する鉄道風景/CS各局



エコ モビリティ ライフ 推進表彰

「エコ モビリティ ライフ」(エコモビ)の一層の普及・定着を図るため、「エコモビ」推進のための取組や「エコモビ」活動を積極的かつ効果的に行っている団体を表彰しています。

2019年度受彰団体

菱野団地コミュニティ交通運行協議会

菱野団地「住民バス」

地域のボランティア運転手が、子どもたちのデザインした車両を運行し、瀬戸市の菱野団地内の既存交通への乗り継ぎ、買い物や通院などの移動手段の確保や新たなコミュニティの場の形成を通して、公共交通の利用促進に貢献。



住民バス利用の様子▶

CHITA CATプロジェクト

セントレア×イオンモール常滑×知多半島 バス・自転車を活用した魅力あるまちづくり

セントレアとイオンモール常滑を結ぶ「無料シャトルバス」を運行し、空港周辺の交通渋滞を緩和。車両の一部に燃料電池バスを導入し、環境にやさしい移動手段の確保に貢献。

また、知多半島内をサイクリング等で楽しめる「おもてなしツアー」を展開するなど自転車利用を推進。



無料シャトルバス出発式の様子▶

公共交通応援隊キッズイベントグループ

みんなで育む公共交通

子どもたちに楽しみながらリニモやコミュニティバス(N-バス)に親しみを持ってもらうため、長久手市民が主体となって各交通事業者と協力して、乗車体験などのイベントを企画、実施し、公共交通の利用促進に貢献。



キッズイベントの様子▶